

さつきやま魂

崎山中学校だより
11月8日 第12号
文責 校長 山下



♪ 心の翼に歌声のせて 合唱祭 ♪

六日の午後、たくさんの方に御来校いただき、合唱祭を開催しました。今年「奏でよう 心の翼に歌声のせて」のテーマのもと、実行委員を中心に準備を進めてきました。どの学級もそれぞれのカラーを出し、すばらしい合唱を披露してくれました。

1年生は、毎日CDで曲を流し、全員で曲をイメージさせる努力をしていました。歌にもパワーがあり、努力の跡がよく表れていました。

2年生は、元気のあるすばらしい歌声を披露してくれました。合唱中の身体の揺れに、学級の一体感がよく表れ、2年生らしさを感じました。3年生は、男子2名の歌声と、それを支える女子の歌声とのハーモニーが見事でした。ゴールド金賞に値するすばらしい歌声で観衆を魅了しました。



全校児童による小学校の合唱や明るく楽しい仲間たちの皆様と高学年の児童による「ソーラン節」の披露がありました。さらには、上崎山老人会による会場全体を巻き込んだ「ふるさと」合唱や3年生保護者と生徒による「やってみよう」のパフォーマンスがありました。会場が大いに盛り上がり、楽しいひとときを共有することができました。

合唱祭に関わっていただいた全ての皆様、ありがとうございました。

修学旅行に行ってきました！

10月16日から18日まで、1・2年生は熊本方面を中心に行きました。子どもたちが一番楽しみにしていたグリンランドではあいにくの雨でしたが、いろいろなアトラクションを楽しく体験することができました。熊本自主研修では、電車の乗り間違いなど、予定外の出来事もありましたが、これも貴重な経験となりました。いろいろな活動を通して、主体的な態度が随所に見られ、一人ひとりの成長を感じることができました。バスガイドさんも素直な子どもたちに感動していました。



特別支援教育研究発表会

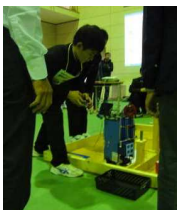
本校は、昨年度から二年間、特別支援教育の研究を進めてきました。10月29日、五島市内外の小・中・高の先生方や市教委、地域の方など、合計65名の参観者のもと、研究発表会を開催しました。



研究では、「一人ひとりを輝かせる学びのユニバーサルデザイン化」を通して、すべての子どもに分かりやすい授業づくりや環境づくりを中心に実践してきました。その結果、生徒の学力が向上したり、生徒全員が学校生活が楽しいという肯定的評価を得たりすることができました。順調にさつきやまに貢献できる心身ともにたくましい青年に育っていることを成果として発表しました。

祝 ロボコン九州大会出場決定！

10月19日、市ロボコン大会が行われ、2年生全員と3年生の入江義之君が出場しました。2年生は、基礎部門で、目標であった予選突破を4人もの生徒が達成しました。入江君は、活用部門で準優勝し、県大会に出場しました。県大会では、2年生の久保君とペアを組み、ベスト8でアイデア賞を受賞。3年ぶりに、見事九州大会出場権を獲得することができました。おめでとう。



目指せ 全国大会出場！

赤い羽根共同募金について

生徒会活動の一環として、赤い羽根共同募金活動を行いました。全校生徒及び教職員から、合計一万二百三十一円の募金が集まりました。御協力ありがとうございました。



【ロボコンの思い出】

崎中は、平成15年度からロボコンに取り組み、平成16年度から8年連続で九州大会出場（全国2回出場）を果たした。私は、平成20年度から五年間崎中にお世話になったが、連続出場というプレッシャーと戦っていた。忘れもしない9年連続出場を目指していた平成24年度の県ロボコン大会。今まで指導してきた中で、最も自信のあるロボットを子どもたちは完成させた。ロボット操作もハッチリで、久しぶりに県優勝し、九州・全国大会へ行けるといっ自信が私にもあった。

そして県大会。順調に圧勝しながら挑んだ3回戦でそのトラブルが発生した。何百回も練習して一度も引っかけなかったコードが部品の突起部分に引っかかったのである。それでも子どもたちは懸命に操作したが、僅差で負けてしまった。大丈夫だろうと細かな部分まで確認してなかった私自身の見落としであった。それ以降、事前準備と点検は、十分すぎるほど指導し、私も細かな部分まで確認するようになった。